

平成30年度
島根大学大学院総合理工学研究科博士前期課程
総合理工学専攻
(建築・生産設計工学コース)
入試問題 (第1次)

【 英 語 】

注 意

- 1 問題紙は、指示があるまで開いてはならない。
- 2 問題紙 4 ページ、解答用紙 2 枚である。
指示があってから確認し、解答用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- 3 解答は、解答用紙に清書すること。
- 4 問題紙は、持ち帰ること。

総合理工学専攻
(建築・生産設計工学コース) 英語 問題

I. 次の英文を読み, 下線部を訳しなさい。

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

出典 : Jeff Tollefson, Wood grows up, Nature, 545, 280-283, 2017

II. 下記文章は平成 29 年 8 月 6 日に Japan Times に掲載された、空き家再生に関する新聞記事である。この記事を読み、記事を引用する形で設問に日本語で答えなさい。

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

問 1

増え続ける空き家対策として、平成 29 年度中に国会に提出される予定の法律の草案はどのようなものか。

問 2

その法案の効果をどのように述べているか。

問 3

商店街による小売業が衰退した理由をどのように述べているか。

問 4

東洋経済誌が分析する商店街復活の要因をどのように述べているか。

問 5

空き店舗の貸し出しを促すために国や自治体が助成金を出す場合、起こりうる問題点をどのように述べているか。